

市の取り組みをみんなで共有

「みんなで作ろう市民トーク」が市内10会場で開催され、690人の皆さんが参加しました。今回の市民トークでは、主に今年度の市の取り組みや公共施設マネジメントなどについて説明を行いました。また、地区が希望した市政内容の説明、皆さんからの質問や意見などに回答しました。

問い合わせ 秘書広報課 小林 ☎(23) 0052

榛原総合病院の診療体制について

現在、榛原総合病院の診療体制は常勤医師が23人で、その他非常勤医師の対応により20の診療科と健診センターを開業しています。週1、2回の診療科や医師が1人の科もあり、全ての科において安定した医療サービスを提供できている状況とは言えません。

特に産婦人科に関しては、産婦人科医を志す医師が減少している中で、全国的に医師の確保が難しい状況です。しかしながら、現場の医師や職員の努力もあり、精神科や脳神経外科の外来は診療日が増え、皮膚科外来も開設するなど、徐々に診療体制の充実が図られています。



現在、医師を派遣してくれている大学や民間病院との良好な関係を保ちながら、指定管理者である徳洲会や病院組合と連携し、継続して診療体制の充実に努めます。

公共施設マネジメントについて

現在、市が保有する公共施設は154施設389棟。そ

れらの多くは昭和40年代から60年代に建築され、近い将来一斉に改修、建替え時期を迎えます。

公共施設のあり方については、自治基本条例推進会議に諮問し、今年3月に答申を受けました。答申では施設の複合利用や公民連携等によって賢く使う「未来志向のまちづくり」という基本理念などが示されています。

高台開発の進捗状況

相良牧之原インターチェン

い大きな問題です。さらに、市内の公立幼・保育園についても、園舎の耐用年数や出生数の動向などを考慮し、民営化や統合も含め、地域の皆さんと共に検討していきます。

また、橋りょうや道路構造物は、道路法の改正により5年に1度の近接目視点検が義務付けられました。橋りょうの統廃合についても、地域との検討が必要になります。

今後、魅力的なまちづくりを進めるため、地区や地権者の皆さんと話し合いながら、土地区画整理事業に向けた準備

▼ワークショップによる意見交換（坂部地区）



▼市長による市政説明（川崎地区）



備会の設立を目指します。また、構想を実現するためには、まちづくりの考え方を共有できる進出企業が必要で



あり、関心を持つ企業との情報交換や調整を進めていきます。

開発に伴う雨水対策としては、下流域に影響を及ぼさないよう調整池を設けるだけでなく、排水量を減らす浸透施設の設置なども検討していきます。

空き家の利活用と、特定空き家対策は

市で現在実施している空き家対策としては、適切に管理された空き家を利用希望者に活用してもらうための「移住・

定住促進空き家バンク」と、保安上危険で景観を妨げている「特定空き家対策」があります。

「移住・定住促進空き家バンク」は、市の移住定住施策の一環として、さまざまな補助制度と組み合わせながら、市内外に情報発信し、利活用を促進しています。

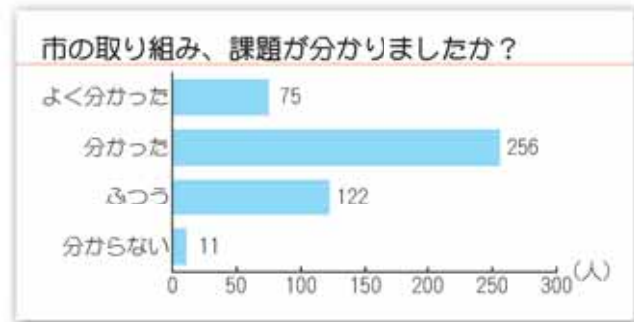
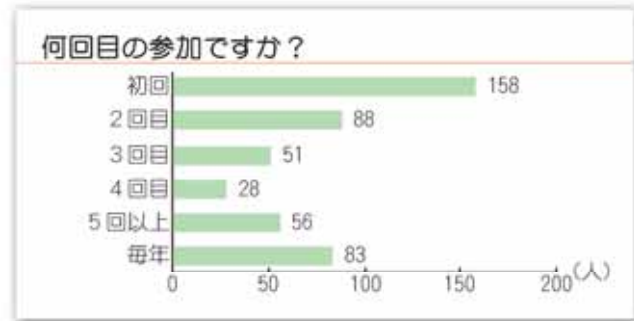
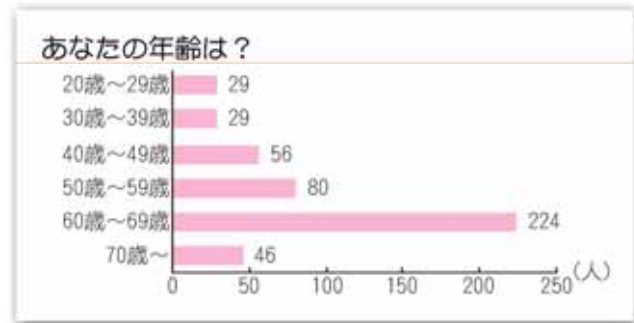
また、全国的にも増加している「特定空き家」については、昨年、各自治会を通じて、実態調査を実施しました。調査の結果、倒壊のおそれや、景観を妨げ衛生状態の悪い空き家など百数十件の情報

提供がありました。これらの中には、所有者や管理者に対応をお願いして解決に至ったケースもあります。

が、いまだ状況の進展が見られない物件については、法的措置を見据えた対応策を検討していきます。

みんなで作ろう市民トークのアンケート結果

今後の取り組みに活用するため、会場でアンケート調査を実施しました。(回答者数：464人)



各会場データ（地区希望した市政内容・質問や意見、参加人数）

地区	実施日	地区が希望した市政内容・質問や意見（主なもの）	人数
川崎	6月21日(日)	津波避難施設▶民生委員選任▶勝間田川の竹林対策▶榛原総合病院の診療体制▶産業廃棄物埋め立て処分場の建設計画▶高台開発地の排水先河川対策	114人
地頭方	28日(日)	▶自治会運営▶榛原総合病院の診療体制▶空き家対策▶津波・地震対策▶原発災害▶公共施設	58人
片浜	30日(日)	▶津波避難計画・施設▶河川しゅんせつ▶片浜小学校の施設利用▶防災拠点	47人
相良	7月6日(日)	▶相良コミュニティ防災センターの雨漏り▶市道福岡天王森線の側溝▶市営大原住宅の計画▶桶尻川河川清掃活動▶移住定住支援制度▶高台開発▶学校施設の統合再編▶榛原総合病院の診療体制▶相良公民館の耐震補強▶大江の産業廃棄物処理状況▶災害発生後の自治会との連携	99人
萩間	8日(日)	▶子生れ温泉会館の指定管理者選定▶水道料金および国民健康保険税▶入札率▶大寄地区の森林開発▶小中学校の統合一画と教育のあり方	69人
細江	12日(日)	▶広域行政施設の統一▶津波避難施設▶坂口谷川下流域の治水対策▶道路対策▶東慶林公園の利用制限▶津波避難対策▶特定空き家対策	78人
勝間田	14日(日)	▶新幹線新駅▶高台開発	72人
菅山	19日(日)	▶菅山小学校・菅山保育園の統廃合▶河川しゅんせつ・老朽化橋りょう対策▶災害時の救急支援助物の支給方法▶人口減少問題の原因と対策	71人
坂部	21日(日)	▶公共交通▶焼山線▶M I J B C▶榛原総合病院の診療体制▶富士山静岡空港を生かした地域振興▶少子化対策▶企業の環境問題▶インフラ整備	37人
牧之原	26日(日)	▶高台開発▶人口減少阻止と人口増への取り組み▶茶業対策	45人
		計	690人

*各会場の会議録は、市ホームページや両庁舎の情報公開コーナーで閲覧できます。